40

株式会社 ミナコーポレーション

https://www.minacorporation.jp/



写真を半自動的に撮れる機材

世界に一つだけのオリジナル スマートフォンケースの製造・販売

平成29年度 補助事業と具体的成果

■ 事業テーマ

高品質スマートフォンケースの生産性向上設備を導入

■ 事業概要

ＥＣサイトに掲載する製品写真を撮影･編集･加工するための写真を半自動的に撮れる機材を導入した。これまで、サイトに掲載する写真の撮影や編集などに膨大な時間がかかり、生産効率の低下を招いていた。また、他社とのさらなる差別化のためプラスチックなどのハードケースにも印刷が可能なＵＶインクジェットプリンタ、革製ケースの背表紙に刺繍可能なミシンも併せて導入。完全オーダーメイドのスマートフォンケースの納期短縮など、生産性の向上につながった。



課題	取組	成果
●オーダーメイド製品の生産数拡大	●ＵＶインクジェットプリンタの導入	●既存設備では印刷が難しかったハードケースにも対応し製品数拡大
●インターネット販売用写真の撮影･編集･加工の時間短縮	●写真を半自動的に撮れる機材の導入	●撮影や画像修正にかかる時間が大幅に短縮
●スマートフォンケース以外の新商材展開	●刺繍ミシンの導入	●刺繍加工にも対応可能

■ 業務内容

デザイン性ある高品質スマートフォンケースの普及へ

同社は、大学生時代から楽天オークションやＹａｈｏｏオークションで手作り製品を販売していた森下美菜社長が平成27年５月に法人化した。スマートフォンが普及し始めた平成22年頃、デザイン性のあるケースが普及していないことをきっかけに、スマートフォンケース製造に乗り出す。主にインターネットでのスマートフォンケースの販売を行う。顧客は約700種類のデザインとカラーバリエーションから大枠を選び、デコレーションなどの細かな要望を注文書に記入する。それを受け、デコレーション作業や機種それぞれに合わせたカメラ位置の穴あけ、カメラ穴の補強などすべて手作業で行う。

さらなる独自性を求めて設備を導入

今回の補助事業で導入したＵＶインクジェットプリンタは、プラスチックのハードカバーへの印刷に優れ、既存の革製品への印刷に優れたプリンタと合わせて、各ケースの素材に応じた印刷が可能になった。

写真を半自動的に撮れる機材は、自然光による影などが出ない真っ白な空間で撮影が可能なため、より細部まで製品を見せることができる。従来は社内やスタジオで撮影していたが、編集や加工に時間を要していた。これまで360分かかっていた撮影･画像修正時間は10分にまで短縮された。刺繍ミシンは、これまで対応できなかったケース背表紙に名前などが刺繍可能なった。



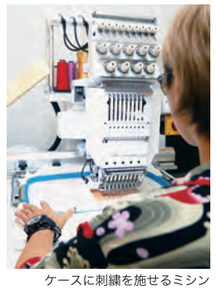
機種ごとのカメラ穴を開ける工程

■ 強みとビジョン

細部にわたる高品質への工夫

オリジナリティーあふれる商品の開発に欠かせないデザインに関して、デザイン専門学校からインターンシップを受け入れ、常に新たな発想を取り入れている。各工程のスタッフには幅広い年齢層の女性スタッフがおり、それぞれの意見を反映したデザイン作りを心がける。

デコレーション工程では、スタッフが一つひとつ丁寧にケースに飾り付けていく。パーツを製造する工場とケース製造現場それぞれの動画を送り合い、互いの現場を知ることでスタッフの「品質を保つ意識」の向上にも工夫を施す。また、配送にも気を配っており、配送中に傷が付かないよう製品にぴったりフィットする専用段ボールで発送している。



ケースに刺繍を施せるミシン

ブランド力強化に向けた新たな取り組み

刺繍できるケースの拡大も検討する。現在は、革製ケースの背表紙のみ刺繍が可能だが、ケース製造の工程を入れ替えてケースの表面や裏面にも刺繍できるよう研究を重ねている。海外展開も見据え、人材の採用などにも力を入れていく。

森下社長は「服によって鞄を変え、気分によってネイルアートを変えるように、スマホケースも服や気分によって変えてもらいたい」と話し、顧客に驚きとわくわくを提供し続ける。



独自性の高い製品を製造･販売

当社製品で笑顔が広がる「トキメキスイッチ」を作る



私たちの使命は「笑顔が広がるきっかけをつくる」ことだと考えています。お客さまお一人お一人が製品を手にした時に心が躍るような「トキメキスイッチ」を作ることを心がけています。まだ世に出ていないアイデアはたくさんあります。ひらめきを大事にし、いつも元気に奇抜なモノづくりをしてまいります。



代表取締役
森下 美菜

- **社　名**　株式会社 ミナコーポレーション
- **代表者**　代表取締役　森下 美菜
- **住　所**　〒572-0843 寝屋川市秦町39−13
- **ＴＥＬ**　072−812−3308
- **ＦＡＸ**　072−812−3308
- **資本金**　20,000千円
- **従業員**　23名

- **主な取引先**　Amazon、Yahoo、楽天などのECサイト
- **主な保有設備**　加工用プリンタ4台、写真を半自動的に撮れる機材1台、刺繍ミシン1台など
- **主力製品**　手帳型スマートフォンケース、ハードケース、バスケース、キーケース

短納期　企画力　小ロットOK　オンリーワン技術　量産OK　海外対応　試作OK　連携力

REPORTER'S EYE

同社の製品は、家電量販店などで販売する汎用性の高いスマートフォンケースと違い、顧客それぞれの細かな要望が反映された「世界に一つだけのケース」を得意とする。パーツ一つひとつに保護用のコーティングを施すなど細い気配りが散りばめられ、高付加価値製品の製造に対する強いこだわりが垣間見える。オリジナリティの高いスマホケースは若い女性を中心に需要が高く、補助事業による生産性の向上でさらなる製品開発が期待される。